

ふるさと 資料紹介

＝⑥４＝

や三味線を鳴らしながら、土足で地主や商店に上がりこみ、その酒を飲み、物品を奪い去る者もいたようです。

今回は、次の人から貴重な資料を寄贈いただきました。ありがとうございました。

(平成八年九月分)

○古地図など 三点

(小栗克彦さん／太田町)

○婚礼用の酒器 一式

(野口貴一さん／太田町)

計画中の博物館建設のため、現在いろいろな資料を収集しています。文化課(文化会館内)内四〇八)まで情報をお寄せください。

史料と地名からみた

地区の歴史⑱

加茂野(二)

慶応三年(一八六七年)の秋、伊勢神宮のお札が降ったということを引きかけに、近畿・東海地方を中心として「ええじゃないか」のはやしにのって踊り狂う民衆運動が起きました。

この地域では、今泉・加茂野・木野の三カ村がその発端となり、周辺へ広がりました。

仕事を投げ出した人々は太鼓



▶降りそそぐお札と
民衆を描いた刷物